

編み物やハーモニカが好き (和天別1307)

福士 美智子 さん

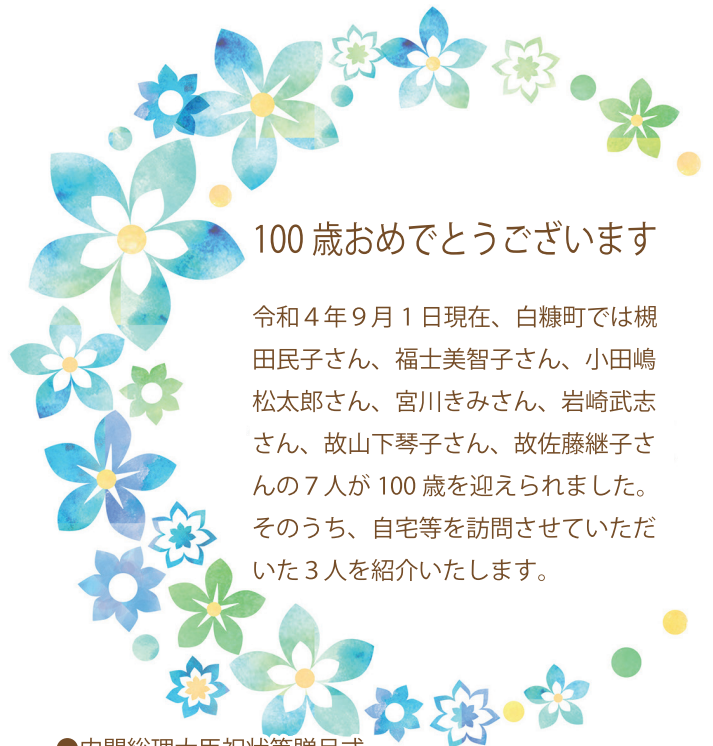
宮城県玉造郡川渡村（現在の大崎市）生まれ。
4人の子どもに恵まれ、次女の松橋恵美子さん（写真左）が釧路市から週に3日訪れています。
福士さんは、好き嫌いはなく何でもよく食べますが、甘いものが好きで特に「あんこ」が大好物。「くよくよしないので明るく生きる。ストレスをためないこと」が長生きの秘訣だそうです。



夫婦円満、家族に支えられて100歳 (西庶路・西1南1)

岩崎 武志 さん

音別町生まれ。2人の子どもに恵まれ、長男の岩崎裕司さんは西庶路在住。武志さんは兵役後、実家の農家を手伝い、その後、明治炭鉱で働いていました。炭鉱の閉山後は明作で定年まで勤めました。妻のサツ子さん（写真中央）と暮らしている武志さんは「長生きは小学生の頃から薪割りなど、大人に負けないだけの仕事をしてきたからかな」と話していました。



100歳おめでとうございます

令和4年9月1日現在、白糠町では梶田民子さん、福士美智子さん、小田嶋松太郎さん、宮川きみさん、岩崎武志さん、故山下琴子さん、故佐藤継子さんの7人が100歳を迎えられました。そのうち、自宅等を訪問させていただいた3人を紹介いたします。

●内閣総理大臣祝状等贈呈式

老人の日の記念行事として、100歳を迎える長寿者に内閣総理大臣からお祝い状と記念品（銀杯）が贈られています。白糠町からはこの祝状等と併せて花束を贈っています。

ウニやイクラなどの海産物が好き (西庶路・西1南1)

宮川 きみ さん

大樹町生まれ。4人の子どもに恵まれ、次女の佐久間美根子さん（写真右）が釧路市から訪れています。
パークゴルフや卓球が趣味で、卓球は88歳まで続けていました。現在は週3回通っているデイサービスの「春風」に行くのが楽しみ。病気もなく毎日3食きちんと食べています。好きな食べ物はウニやイクラ、マグロだそうです。

